

1 審議会名	武石地域協議会
2 日 時	令和3年4月21日(水) 午後7時00分から午後8時50分まで
3 会 場	武石地域自治センター3階 大会議室
4 出 席 者	池内俊郎会長、金子るり子副会長、伊藤定衛委員、岡村正徳委員、金井修一委員、金井律子委員、川合節子委員、清住奈美枝委員、小林明美委員、小山ひろえ委員、桜井敏雄委員、城下昌史委員、鈴木三千夫委員、滝沢友子委員、橋詰明德委員、橋詰正江委員、宮下覚委員、【欠席委員3名】
5 市側出席者	下村地域自治センター長、滝沢地域振興課長、樋口教育事務所長兼公民館長、小山市民サービス課長兼武石診療所事務長、小山武石診療所業務係長、佐藤産業建設課長、杉浦丸子・武石上下水道課長、若木地域振興課地域政策担当係長、鈴木地域担当職員主査、増田地域振興課地域政策担当主査
6 公開・非公開	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和3年4月30日
協 議 事 項 等	

1 開 会 (金子副会長)
2 あいさつ (池内会長) (下村センター長) 新委員自己紹介 (委員、職員)
3 報告・協議事項 (1) 今期地域協議会の課題の確認について 【会長から、別紙資料を基に各課題についての検討経過等を説明】 ア 岳の湯温泉雲溪荘の存続と経営改善について イ 公共交通機関の在り方について ウ 武石地域全域公園化構想について エ 新総合センター図書室・学習室の利用について オ その他 第8期協議会では上記ア～エを中心に取り組むが、課題があれば委員からの提案をお願いする。
(2) 武石公民館図書室の利用について (武石公民館) (会長) 課題と今までの協議経過を説明する。 課題・武石図書室の開館時間が利用しにくいと、課題となっていること。 平日 午前9時から午後5時まで 土日・祭日 休館 ・武石図書室が図書館ではなく、図書館にするには図書館法の適用がハードルになっていること。 ・第二次上田市図書館基本構想に武石図書室が記載されていないこと。 ・他の図書館は上田図書館管轄内にあり、独立した運営であるが、武石図書室は武石公民館事業の中で運営されていること。 ・市の経費負担をどう抑えて、地域住民協働による開館時間を変更することができないか。

※住みよい武石をつくる会でも「協力に向け検討をする」との回答を得ているため、地域住民のための使いやすい図書室に向け、正副会長で実現できる方向性を協議するので、暫く時間をいただきたい。

【質問・意見等】

(会長) PTA 代表委員に聞きたいが、児童の小学校図書室の放課後の利用状況はどうか。

(委員) 専任の図書室担当先生がいる。朝と休み時間の利用はできているようだが、終業が午後 4 時で、下校時限が 4 時 30 分なので、明確には答えられないが、放課後に借りることは選ぶ時間も少なく難しいと思う。

土日が休校なので、当然学校へは行けないが、休みの分複数冊を借りることはでき、長期休みはさらに借りられる。

また、先生に依頼して、エコールを使って他の図書館から借りることもできる。

(委員) 私は保育園で延長保育を担当している。終園時に迎えに来られない親のためのものだが、特に 4 時 30 分以降に迎えに来る親からは、図書室が午後 5 時閉館で且つ土日が閉館なので、平日の時間延長と土日の開館を望む声はある。

未就学児にとって、親と本を選びながら図書と触れ合う時間も教育の上で必要に思う。

(会長) 他の図書館の開館時間は午前 9 時から午後 6 時か 6 時 30 分であり、上田創造館（上田図書館分室）は午後 6 時である。土日は午前 9 時から午後 5 時まで開館している。最低でも創造館と同じにしてもらいたい。

(委員) 武石図書室の収蔵図書の種類はどうか。

(会長) 現在の収蔵数は 9,000 冊で、主に小中学生向けの本が多く、大人向けの本や専門書は少ない。

また、古い本が多いと感じる。「エコールを利用すればよい」との考えもあるが、武石図書室は午後 5 時で閉館するため、結局丸子図書館へ行ってしまう。公民館としての考えはあるか。

(公民館) 小学生のための本が多く、中高生や大人向け、また、専門書もないことが現状。

(委員) 個人的には、武石図書室は子供向けの本でよいと思う。大人は車での移動ができるので種類の豊富な他の図書館へ行けばよい。

本を増やす策として、例えばであるが、地域から集めることも一案と思う。

(会長) 収蔵図書を充実する手段として良い案だと思う。市とすれば予算的な課題や、エコール利用との考えのようだが、やはり、開館時間が問題になる。

他の図書館の収蔵数と貸出し数は

・ 上田図書館	収蔵図書数	: 299,000 冊		
上田創造館分室	〃	: 31,000 冊	貸出図書数	: 上田図書館、創造館合せて 260,000 冊
・ 丸子図書館	〃	: 116,000 冊	〃	: 175,000 冊
・ 真田図書館	〃	: 58,000 冊	〃	: 55,000 冊
・ 武石図書室	〃	: 9,000 冊	〃	: 4,000 冊

で、圧倒的に武石が少なく、開館日と時間に原因があると思う。

(委員) 今は、スマホで検索し本の予約ができ、受け取る図書館も指定できるが、残念ながら武石図書室は午後 5 時閉館なので借りることはできない。仕方がないから丸子図書館で借りている。

(委員) 武石図書室が利用できれば、丸子図書館へ行かなくてもよいと思う。

(会長) 第二次上田市図書館基準構想では『武石図書室は丸子図書館の一部』的な市の考えがあつてのことだと思うが、しかし、武石には前々から地域の図書室はあるわけだから、住民とすれば利用ができるようにしてほしいと思う。

(委員) 開館時間の制約は、職員に課題があるのか。

(会長) 武石図書館は公民館が担当しているため、公民館の就業体系と同じになっているからで、しかし、他の公民館では、5時以降や土日に開館している施設もあり、疑問はあるが今の条件で開館時間の変更をすると、職員に大きな負担がかかるので、市全体で検討してほしいと申し込んではある。

(委員) 武石図書室に図書館司書は必要か。

(公民館) 上田市の図書館全体として管理配置している。また、武石図書室をすべてボランティアでの運営はできない。

(会長) 公立図書館の運営には、文部科学省の図書館法により、地域の人口に対して、図書室面積・職員数・収蔵冊数等の規定がある。武石図書室のまま運営形態を変更するには法律の制約はないものと思っている。

今後引き続き検討していくので、それぞれ資料をご覧ください活発な議論をお願いする。

(3) 岳の湯温泉雲溪荘のあり方について (産業建設課)

(会長) 課題と今までの協議経過及び協議会としての活動等を説明する。

コロナ禍で売り上げは相当落ち込んでいる状況。

少しでも売り上げを伸ばすため、地域として利用していく。

今後の大きな課題は来年度以降の「存続か廃止か」である。

現在の市の対応状況はどうか。

(市) 5月の「地域自治センターだより武石」で雲溪荘の実状を住民にお知らせする。

老朽化が進む建物の改修工事費は5~7億円かかり、地域住民のための雲溪荘のあり方について、コロナ禍でもあるが、早い時期に住民説明会や住民アンケートを行っていく予定である。この、地域協議会とも十分検討議論させていただき最終的な方向性を出していきたい。

(会長) 雲溪荘は、練馬区の指定宿泊施設になっており、区民に対し利用補助をしていたが、区の方針として練馬区と関係する施設利用者に対する補助は、9月以降はやめていく方針と聞いているが、指定管理者としても、新しいメニューも研究しているようなので、引き続き地域協議会としても、地域と一体となって「使って残そう雲溪荘」を合言葉に進めていきたい。

【時間の関係により質問・意見等は無し】

(4) 診療所のあり方について (武石診療所)

【上田市長からの諮問書について、武石診療所事務長説明】

・上田市地域自治センター条例第7条第1項の規定に基づく「武石診療所のあり方について」武石地域協議会への諮問

(市) 諮問に至った経緯の説明

少子高齢化による人口減少に伴う患者数の減少、一人の医師での対応の限界(コロナ禍での感染予防対策もある中で)、働き方改革による診療の方向性、診療所を維持するための特別会計(基金)が枯渇してきていることなどの理由により、診療所の将来のあり方について、上田市長から武石地域協議会へ諮問をするもの。

以下、資料により状況の説明。

※要点：高齢者など地域住民の健康・命を守る地域医療の要である『武石診療所のあり方』

(会長) 正式に上田市長から当協議会へ諮問されたので、次回から協議・検討していき、9月末には答申する計画で進める。

(委員) 地域協議会に対する諮問内容が理解しにくい。

医師が1名なのか2名にするのかそれともやめるのか等の診療体制についてなのか、市の考えはどうか、方針が不明である。加えて、武石診療所医師の考えはどうか。具体性に欠ける。

(市) 現在の地域武石診療所が置かれている状況、体制、今後の運営を含めた方向性、すべての課題を洗い出し、地域協議会で議論をしていただき、答申していただきたい。

(委員) 状況については分かっているつもり。「地域医療に対する思いのある医師の考え」が大切に思う。今後地域協議会で検討・議論するとしても、現在勤務いただいている医師との考え方に差異が出ることはならない。

(会長) 医師・看護師の考え方について、地域協議会との話し合いは市では考えているか。

(市) 地域協議会へ出席していただき、考えを述べていただくことも必要と考えている。

(会長) 次回から真剣な検討・協議をお願いする。

(5) 武石地域 当初予算における主な施策について (各課報告)

(市) 令和3年度の武石地域の主な施策(事業)について、資料を基に各担当課長から説明。

(委員) 新型コロナウイルス感染防止のためのワクチン接種の状況は。

(市) 4月19日から85歳以上の高齢者から接種できるよう予約票を配布した。

武石地域は武石地域総合センターコミュニティホールでの集団接種を予定している。

全地域一斉に発送したので、2、3日しばらく待っていてほしい。

(6) その他

第2回地域協議会の日程について

日時：令和3年5月19日(水)午後7時から

場所：武石地域総合センター 大会議室

4 閉会(金子副会長)